

滋賀県立大学 環境科学部 環境政策・計画学科 卒業研究中間発表会のご案内

4回生担任 平山奈央子

環境政策・計画学科4回生は、下記のように卒業研究論文第2回中間発表会を開催します。
関心がある方はどうぞご参加ください。

記

日時： 2018年 9月26日（水） 9:50～
 9月27日（木） 10:00～
場所： 滋賀県立大学 交流センター研修室1～3

1	久野 実乃里	井手	琵琶湖南湖における昭和10年代の藻採りの実態
2	久米 萌乃	井手	文化サービスを保全するための生物多様性地域戦略のあり方の提案
3	島津 美玖	井手	省エネルギー住宅普及促進のための工務店等の連携について
4	伊藤 祐斗	香川	防災計画未策定の重要伝統的建造物群保存地区に対する防災体制の提案
5	奥村 太貴	香川	アウトレットモールの立地が隣接地域の商業と住民生活に及ぼす影響についてー滋賀県竜王町を事例としてー
6	齋藤 隆博	香川	防災・減災を目的とした無電柱化事業を優先すべき地区の提案 ー京都府向日市を事例としてー
7	大石 紗南	金谷	再生利用事業計画認定制度における食品リサイクルループの実態把握と改善策の提案
8	齋藤 優花里	金谷	「食べきり推進店認定制度」の現状把握と促進策の提案
9	橋本 京香	金谷	学校給食における食べ残しの発生抑制及び有効利用に関する取組の現状と効果的な取組方法の提案
10	不破 有理子	金谷	自治体における資源回収の集団回収への一元化の実施状況と実施プロセス及び実施上の課題
11	塩山 麗香	上河原	野猿公苑が担っていく役割に関する研究野猿公園の歴史から見る日本人とサルの関係の変化
12	中川 健	上河原	自然公園における協力金導入による自治体と関係団体の関係性の变化に関する研究
13	浪江 智子	上河原	戦略的環境アセスメント条例の導入過程に関する政策波及モデルを用いた研究
14	青木 亜希子	白木	地域の太陽光発電を利用したエネルギー・ガバナンスの実現に関する研究
15	木林 裕	白木	地球温暖化対策税を考慮した電力市場における価格決定方式の解析
16	堤 遼太	白木	自治会館への再生可能エネルギーシステム設置普及に関する研究ー滋賀県を事例としてー
17	成瀬 稜	白木	家庭部門における電力会社切り替え行動の障壁に関する研究
18	宇野 圭祐	高橋	近畿地方の林業・林産業によるCLTの地域産業化の検討
19	奥村 優	高橋	県産材等の利用促進を目的としたイベントの参加者増加の要因と利用促進効果等についての研究
20	田中 敦也	高橋	自治体のグリーン購入を促進するための取り組みについての研究
21	坪内 詩央里	高橋	滋賀県における木質バイオマスエネルギー事業の持続可能性に関する研究
22	内田 慎一	瀧	中小河川におけるタナゴ類の好適生息・生育環境の再生方法に関する研究
23	北川 大雅	瀧	水害リスクと利便性を考慮した住宅地の適地推定
24	中野 泰輔	瀧	バーブ工を用いた小さな自然再生によるビワマスの産卵床形成に関する研究
25	中村 亮太	瀧	水害リスク指標と生態系サービス指標を用いた遊水地機能の評価ー姉川霞堤遊水地を対象としてー
26	青木 亜希子	林	地域の太陽光発電を利用したエネルギー・ガバナンスの実現に関する研究
27	岡田 尚之	林	観光におけるパーク・アンド・バスライド選択行動の規定因に関する分析 ー彦根市を対象としてー
28	南山 晃平	林	消費者のフェアトレード衣服購入における規定要因分析
29	澤ノ 真央	平山	個人経営のゲストハウスの運営方法に関する研究
30	武島 のぞみ	平山	琵琶湖流域の現状に対する住民評価
31	山下 花音	平山	地域防災力を向上させる要因と防災教育の効果測定ー滋賀県における水害に着目してー
32	北村 涼夏	村上	工場夜景観光の取り組みの現状と課題に関する研究ー全国工場夜景都市を対象としてー
33	林田 匠	村上	購買意欲を抑制するタバコのパッケージデザインの研究
34	宮澤 証太	村上	ビワイチ・プラスに着目した滋賀県の地域活性化に関する研究
34	宮澤 証太	村上	ビワイチ・プラスに着目した滋賀県の地域活性化に関する研究
35	山下 菜摘	村上	企業の倫理的な衣服製造・販売に関する研究
36	能登 大貴	和田	小型家電リサイクルの課題の把握と今後の取り組みに関する研究ー家電量販店・認定事業者に着目してー
37	前田 倫太郎	和田	水辺空間の構成要素と観光客及び周辺住民の八幡堀に対する価値評価
38	堂園 さくら	高橋	山村における限界集落住宅の存続方法について滋賀県の空き家の現状と課題から